

# 競技注意事項

## 1 規則について

本競技会は2019年度日本陸上競技連盟規則並びに本競技会要項及び競技注意事項によって実施する。

## 2 競技者受付と競技者インフォメーション（TIC）について

- (1) 競技会に対する問い合わせ及び申し出の窓口として、競技者インフォメーション（TIC）を設置する。設置場所は、メインスタンド正面入口脇とする。
- (2) 競技者受付は競技者インフォメーション（TIC）にておこなう。その際、ナンバーカードと共にプログラムを配付する。
- (3) プログラムに訂正箇所（氏名、フリガナ、学年、所属等）がある場合には、遅くとも出場する競技の90分前までに競技者インフォメーション（TIC）に申し出ること。
- (4) プログラムは、残部がある場合に限り、9時30分より競技者インフォメーション（TIC）にて500円で販売する。
- (5) 記録証は競技者インフォメーション（TIC）で発行する。希望者は1部につき300円を添えて15時10分までに申し出ること。

## 3 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは主催者が用意する。
- (2) ナンバーカードは配付されたままの大きさと、胸・背の四隅をしっかりと止めること。跳躍競技に出場する競技者は胸・背のどちらか片方だけでもよい（その場合、胸部が望ましい）。
- (3) トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバー標識をランニングパンツの右側上部、やや後ろに付けること。なお、腰ナンバー標識は競技終了の都度、速やかに外しフィニッシュ付近で所定の場所に返却すること。

## 4 招集について

- (1) 競技者招集は、100mスタート地点脇のダッグアウト内に設置する招集所でおこなう。
- (2) 代理人が点呼を受けることは認めない。
- (3) 各種目の招集開始・完了時刻は、競技日程に記載する。なお、招集完了時刻に遅れた者は、競技に参加しないものとみなす。
- (4) 予選を行うトラック競技への欠場を決めた場合には、その旨を速やかに招集所に申し出ること。かかる手続きのための書面を招集所に用意する。

## 5 競技について

- (1) 本競技場は全天候舗装のため、スパイクの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳・ジャベリックスローでは12mm以下とする。
- (2) トラック競技の走路順・フィールド競技の試技順はプログラム記載順とする。
- (3) トラック競技の予選において、招集完了時刻をもって出場者が9名未満となった場合には予選はおこなわず、改めて番組編成をおこない競技日程に決勝として記載された時刻に決勝をおこなう。その際には所定の時刻に改めて招集を受けること。

- (4) トラック競技は全て、写真判定システムによる全自動計時（電気計時）でおこなう。
- (5) 200mまでのトラック競技で欠場者があるときは、そのレーンをあける。
- (6) 200mまでのトラック競技では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。
- (7) 女子C800mのスタートはセパレートでおこなうこととし、競技者はプログラム記載順に内側からレーンに入る。
- (8) 競技及び練習で使用する用器具は競技場備え付けのものに限る。
- (9) ハードルは次の規格でおこなう。

区分	ハードル間	高さ	区分	ハードル間	高さ
男子 A 110mH	9.14m	0.991m	女子 A 100mH	8.50m	0.762m
男子 B 110mH	9.14m	0.914m	女子 B 100mH	8.00m	0.762m

- (10) 投てき用器具の重量は次の通りとする。

区分	種目	重量	区分	種目	重量
男子 A	砲丸投	5.000kg	女子 A	砲丸投	4.000kg
男子 B	砲丸投	4.000kg	女子 B	砲丸投	2.721kg
男子 ABC 共通	円盤投	1.500kg	女子 ABC 共通	円盤投	1.000kg

- (11) 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。なお審判長の判断により変更することがある。

区分	練習	1	2	3	4	5	競技
男子 A	1m60 1m73	1m65	1m70	1m73	1m76	1m79	以後、最後の1人になるまで3cm刻みとする
女子 A	1m40 1m54	1m45	1m50	1m54	1m57	1m60	以後、最後の1人になるまで3cm刻みとする

- (12) 走幅跳の競技実施場所は、メインスタンド側をAピット、トラック側をBピットとする。

- (13) ジャベリックスローに適用される競技規則は、やり投の競技規則に準ずる。例えば、投げ方に関しては競技規則第193条第1項(a)を次のように読み替える。

ジャベリックは片手で胴体の部分を握らなければならない。ジャベリックは肩または投げる方の腕の上で投げなければならない、振りまわしたりして投げてはならない。上記以外の投げ方は認められない。

- (14) グラウンド内（スタンド下ダッグアウトを含む）は、原則として全て競技区域とする。

従って、グラウンド内（スタンド下ダッグアウトを含む）からの競技中の助言（指導）は、審判長による警告（イエローカード）及び除外（レッドカード）の対象となる。競技中の助言（指導）は、競技場内のスタンドからのみおこなうことができる。

## 6 練習について

- (1) トラック競技の練習は10時55分から11時50分および、14時05分から14時15分までを除いて、競技役員の指示に従ってバックストレートでおこなうことができる。但し、スターティングブロックが設置されるレーンに注意すること。
- (2) スタートの練習については、以下のとおりとする。(スターティングブロックを設置する。)

時間	設置レーン	場所
9:00 ~ 9:45	第1レーン~第4レーン	ホームストレート
9:45 ~ 10:55	第5レーン~第8レーン	バックストレート
11:50 ~ 14:05	第5レーン~第8レーン	バックストレート

- (3) ハードルの練習については、以下のとおりとする。

時間	種別	設置レーン	場所
9:00 ~ 9:45	女子 B 100mH	第5レーン	ホームストレート
	女子 A 100mH	第6レーン	
	男子 B 110mH	第7レーン	
	男子 A 110mH	第8レーン	
11:50 ~ 12:15	女子 B 100mH	第5レーン	
	女子 A 100mH	第6レーン	
	男子 B 110mH	第7レーン	
	男子 A 110mH	第8レーン	

- (4) フィールド競技の練習は競技開始前に各競技実施場所で競技役員の指示でおこなうこと。

## 7 抗議について

競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議をおこなう場合は、その種目の競技結果が電光掲示板に正式発表されてから30分以内にチームの公式な代表者が競技者インフォメーション(TIC)に申し出ること。なお、次のラウンドがおこなわれる競技については、その種目の競技結果の正式発表から15分以内に申し出ること。

## 8 第50回ジュニアオリンピック陸上競技大会の東京代表について

- (1) 参加標準記録が設定されている種目について
- ① 2019年4月1日から2019年9月1日の間に、日本陸上競技連盟指定の参加標準記録に到達した者がいる種目  
→ 2019年4月1日から2019年9月1日までに参加標準記録に到達したすべての者を選考する。  
※但し、A区分において高校生の突破者がいても、中学生の突破者がいない場合は今大会の優勝者を選考する。
  - ② 2019年4月1日から2019年9月1日の間に、日本陸上競技連盟指定の参加標準記録に到達した者がいない種目

→本競技会の優勝者を選考する。(9月2日以降に新たに参加標準記録を突破した競技者が  
出たとしても、その者は選考されない。)

- (2) 参加標準記録を設けない下記種目については本競技会の優勝者を選考する。  
男女・ABC共通ジャベリックスロー
- (3) 東京陸上競技協会登録競技者で東京都以外の中学校に在籍している者については、上記(1)②  
及び(2)の種目で優勝しても選考はされない。
- (4) リレーについては、東京代表として選抜チーム1チームを編成する。
- (5) 標準記録(公認記録)は公認競技会で到達したものに限る。
- (6) 他道府県のジュニアオリンピック最終選考会に出場した競技者は選考されない。  
\*ジュニアオリンピック陸上競技大会の参加標準記録は、日本陸上競技連盟ホームページ  
大会情報のジュニアオリンピック陸上競技大会要項を参照のこと。  
※以下の競技者については、ジュニアオリンピック陸上競技大会参加の意思確認等をおこなう  
ので、引率者とともに各自の競技終了後、大会本部内「選考室」に来ること。
  - ① 事前及び本競技会においてジュニアオリンピック参加標準記録に到達している者。
  - ② 本競技会において優勝した者。

## 9 その他

- (1) 競技者、競技役員及び大会総務から許可を受けた者以外の競技区域への立ち入りは、競技運営  
に支障をきたす恐れがあるため禁止する。
- (2) 申込み後の種目の変更は認めない。
- (3) スタンドでの盗難・置き引きには各自が十分に注意すること。主催者は一切の責任を負わない。
- (4) 傷害・紛失・その他の事故やトラブルについて応急処置を除き主催者は一切の責任を負わない。
- (5) 開場時刻は8時40分とし、入場口はメインスタンド正面の門とする。なお、場所取り等に関  
して主催者は関知せず、トラブル等が起こった場合にも一切の責任を負わない。
- (6) 各競技実施場所への入場は必ず競技者係の誘導に従うこと。
- (7) 場内における練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。
- (8) 本部前は通行禁止とする。
- (9) 各自が出したゴミは必ず各自で持ち帰ること。
- (10) 競技場内の整備に努め、帰るときは自席周辺の清掃をおこなうこと。
- (11) 届けられた拾得物については、競技者インフォメーション(TIC)にて保管する。  
保管期間は競技会終了時までとし、以降は駒沢競技場が管理する。
- (12) その他不明な点は競技者インフォメーション(TIC)に問い合わせること。

競技会コード	19	13	0005
競技場コード		132090	